



名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

NO 843

<本年度クラブ会長方針>

ロ - タリ - 100周年を「職業奉仕で祝おう」

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 新沼 操 URL http://www.nagoya-osu.org e-mail office@nagoya-osu.org
 幹事 川畑 博敬 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337
 事務局 460-0008 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル 6F



2004~2005年度
 R.I.会長
 グレン E. エステス・シニア

会員増強及び拡大月間

第978回例会 於 料理旅館わたなべ

2004年8月19日(木) 18:30

会員 67名

出席計算数 62名中 48名出席

出席率 77.42%

前々回出席率 95.16%

ニコボックス

親睦活動委員会の皆様、「苦勞さま

新沼 操 藤田 澈 堀田 泰造

佐々木 功 柴岡 正将 佐藤 彰

小澤 幸男 横井 衛 杉浦 令淑

酒井 修 堀江 英弥 岡部 快圓

吉田 隆彦 杉本 英夫

新入会員の皆様宜しくお願ひします。

吉田 明夫 住田 正夫 尾上 昇

いつも御利用下さいまして有難うご

ざいます。 渡辺 剛男

先日は、父の葬儀にご会葬いただきあ

りがとうございました。 前田 隆久

新入会員の歓迎会、ありがとうございます

ました。 ニコボックス委員会

幹事報告

役員・理事会のご案内

日時 2004年9月2日(木)

13:40~15:00

場所 名古屋大須RC「事務局」

指名委員会のご案内

日時 2004年9月9日(木)

13:35~14:30

場所 名古屋東急ホテル

4F「桂の間」

副会長挨拶

佐々木 功



本年度第一回親睦活動委員会の開始にあたり、親睦活動委員会に対し厚く感謝申し上げます。

さて、ロータリーは、親睦が最も大事な部分であり、この機会を通じ会員相互のよきコミュニケーションをはかっていただければ幸いに存じます。

また、本日は新入会員の歓迎会でもありまして、会員にご紹介させていただきますとともに新入会員を囲んで全員がよき親睦を図っていただきますよう宜しくお願ひ申し上げます。

皆様のよき親睦を通じて、大須ロータリーが益々の発展を遂げ、なお一層の社会貢献が果たせますよう、常に四つのテスト「真実かどうか」「みんなに公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」を心に刻み世のため人のため、社会貢献をしてみたいと思います。

夜間親睦例会及び新入会員歓迎会

歓迎 新入会員 岡村隆徳さん



津軽三味線

本年度の職業を通じて親睦を深め相互扶助をはかるうとしてスタートしました。今日はお互いの職業をテーマにゆっくりと語り合える会にしたいと思います。親睦活動委員会 委員長 出口 忍
新入会員の渡辺親永さんは中国出張のため欠席



お土産
手作り線香花火



利き酒をする会員



みちのくの銘酒



親睦活動委員会

第979回例会

於 名古屋東急ホテル

2004年8月26日(木) 18:30

会員 67名

出席計算数 62名中 48名出席

出席率 77.42%

前々回出席率 95.24%

ロータリーソング

「四つのテスト」

指揮者 勝野 隆

ピアノ演奏 富板 玲子

ゲスト

受入青少年交換学生

エイミー クラッセンさん

元青少年交換学生(名古屋東山RC)

エリン ファストさん



バナー披露 エイミーさん

ニコボックス

会員増強委員長 藤田さん宜しくお願い

願致します。

8月は会員増強月間です。藤田 激

エイミー クラッセンさんようこ

そ！

川畑 博敬

柴岡 正将 浅井 隆宣

Val come Any to our RC any of

your self 神田 憲

Any val come to our Rotary club.

My wife rithday! 住田 正夫

8月29日74才になります。感謝

久しぶりのホームクラブです。

2 回程夏休みをしました。

親睦委員会(苦労)まででした。

新沼さん、釣指南ありがとうございました。

先日は、有難うございました。

吉田さんありがとうございました。

委員長伝達

ロータリー・ジャパン・ウェブ委員会

地区委員 浅野 彰

尾上 昇

渡辺 剛男

草野 勝彦

木村 光徳

小野 定男

加藤 正樹

住田 正夫

感謝

小野 定男

加藤 正樹

住田 正夫

藤田 激

浅野 彰

尾上 昇

渡辺 剛男

草野 勝彦

木村 光徳

小野 定男

加藤 正樹

住田 正夫



会員挨拶

新沼 操

会員拡大は重要な活動であり、前年度に引き続き今年度も藤田委員長に

お願いいたしました。理事会にて会員拡大目標達成まで藤田委員長は続けると「冗談ができましたが、そのつてではなく継続して活動されている事もあり、あえて今年度もお願いいたしました。藤田さんよろしくお願いたします。前回水のシリーズでは、愛知県民の生活用水の流れについてお話ししました。さて、シリーズでお話している水の話の今回は、普段使っている水道水の元の水は、川、ダム、湖水、これらは地表水、伏流水、井戸水、地下水、等が主なもので、これらのうち地表水は7割は、ダムからの取水が増えています。水道水でもっとも大切な条件は、安心して飲める無菌の水の供給であり、質のよい湧き水や地下水がある豊かな土地はそのまま水道水として使用できますが、河川の下流の水を取水しなければならぬ大都市は、その水を浄水場に送り、浄化殺菌します。名古屋の浄水場は三ヶ所、春日井浄水場、鍋屋上野浄水場、大治浄水場、少し専門的になりますが、ダム、川からの取水は、取水場に入り、ここで大きなごみ、砂が除かれ、各浄水場へいき、着水井で各方面に送られる水の量、また、これから送る量を調整します。次に沈殿ちゃんで池で、薬が入りにこりを大きなかたまりにします。次に塩素注入設備で、塩素で消毒しながら厚い砂の層をこし、配水池に入り、ここで送水量の調整を行ない、送配水ポンプ場で圧力をかけ、各家庭に送ら

れ使用されます。取水から家庭までは早くて1日、遅くても2日くらいで使用するといわれています。私共の企業は、三ヶ所の浄水場へは常に工事で行くことがあります。工事打合せを含み場内に入る人は無菌状態でなければならず、工事の予定が決まれば早くから摂生し、夜遊びせず、工事に出かける様、心がけています。今回は飲み水ができるしくみをお話しました。卓話 地区会員増強委員長会議報告と大須の現状 藤田 激



亀岡 R I M C (泉南 RC)

会長クレン・エステスさんのメッセージ

・若い新しい会員の勧誘

・クラブプロジェクトに現会員の積極的参加促進

・退会防止活動を支援する、ロータリー

「家族委員会」を継続してクラブ内に

に気配りと思いやりのある環境を

推進して欲しい。

“増強”は、クラブの活性化(効果的

なクラブ構築)とクラブの運営管理

(効率的なクラブ管理)に尽きる

プリーテン委員会

クラブ会長の優れたリーダーシップが、効果的なクラブ構築と効率的なクラブ管理を生み出す原動力となる。結論的に会員増強は、各クラブの自覚と自助努力 ○2760地区の2001.6.30~2004.6.30(3年間)の会員増強状況 639名の減少 10.7%減 8.0人減ノ1クラブ ○「会員増強の具体的な数字について今年度はお願いしません。」 4 質疑応答 Q:出席免除について A:会費を支払っているから、アクティブメンバーと同様の活動をお願いする。 Q:前後14日のメーカーキャップは例会日を含むのか? A:例会日の前後14日であるから、例会日は含まない。 大島ガバナの講評 組織の維持は、質と拡大が基本。折角入会していただいたので継続し、家族の理解を得、地域にRCの意義を理解を得る。この様な事を全員で続けて下さい。 各クラブがそれぞれの歴史と特色を持って活動をされていることに感銘を受けた。有難う御座いました!

プリーテン委員会

小澤 幸男 太田 裕 中根 了最

鈴木 三郎 杉浦 令淑